

令和5年度
車いすシーティング研修
報告書

開催日：令和5年7月22日（土）

開催場所：フランスベッド仙台ショールーム

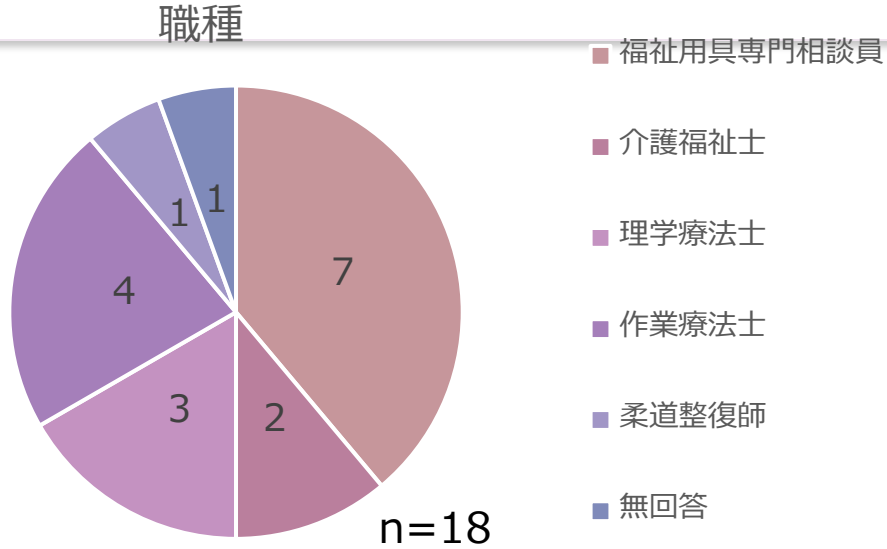
主催：公益財団法人フランスベッド・ホームケア財団



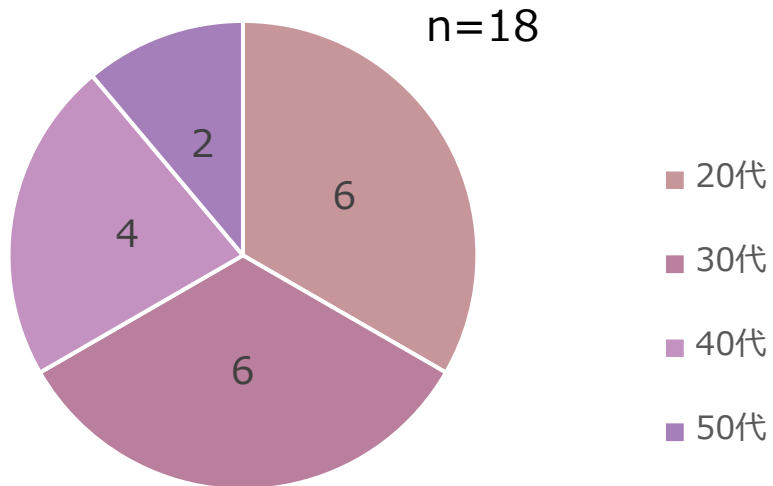
受講者の内訳

受講者数18人

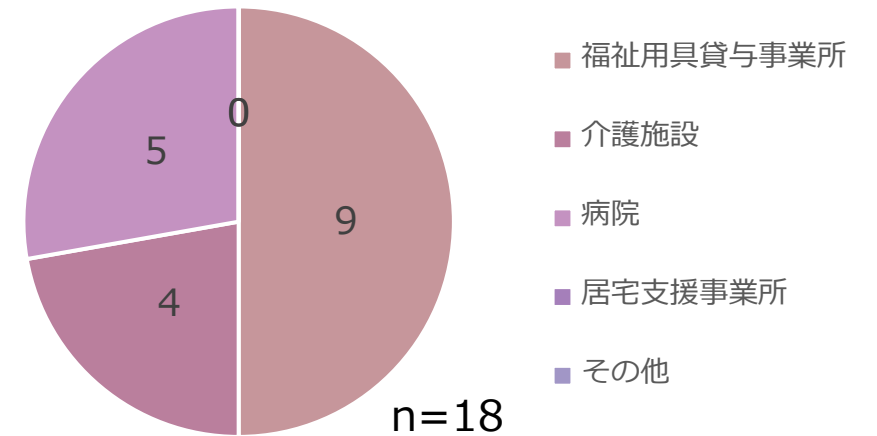
職種



年代



所属機関



講師紹介：辻村 肇 先生

- 2012 大阪電気通信大学大学院
医療福祉工学研究科 博士課程後期修了
- 2013～ 大阪電気通信大学医療健康科学部
客員准教授
- 2020～ びわこリハビリテーション活動専門職
大学 リハビリテーション学部
作業療法学科 講師



関西弁でノリの良い楽しくわかりやすい講義をしてくださる先生です。
福祉用具プランナーの講師もしていただいています。

講師紹介：日進医療器

森永 浩規 先生、神田 真臣 先生



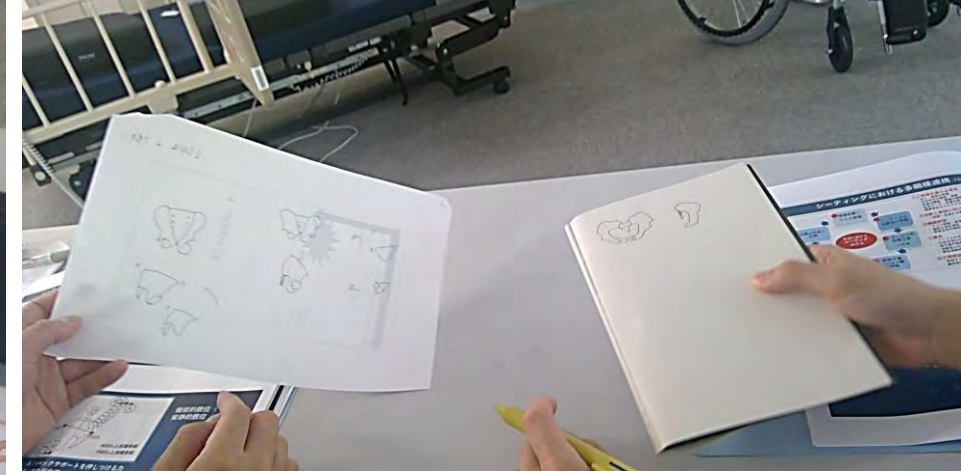
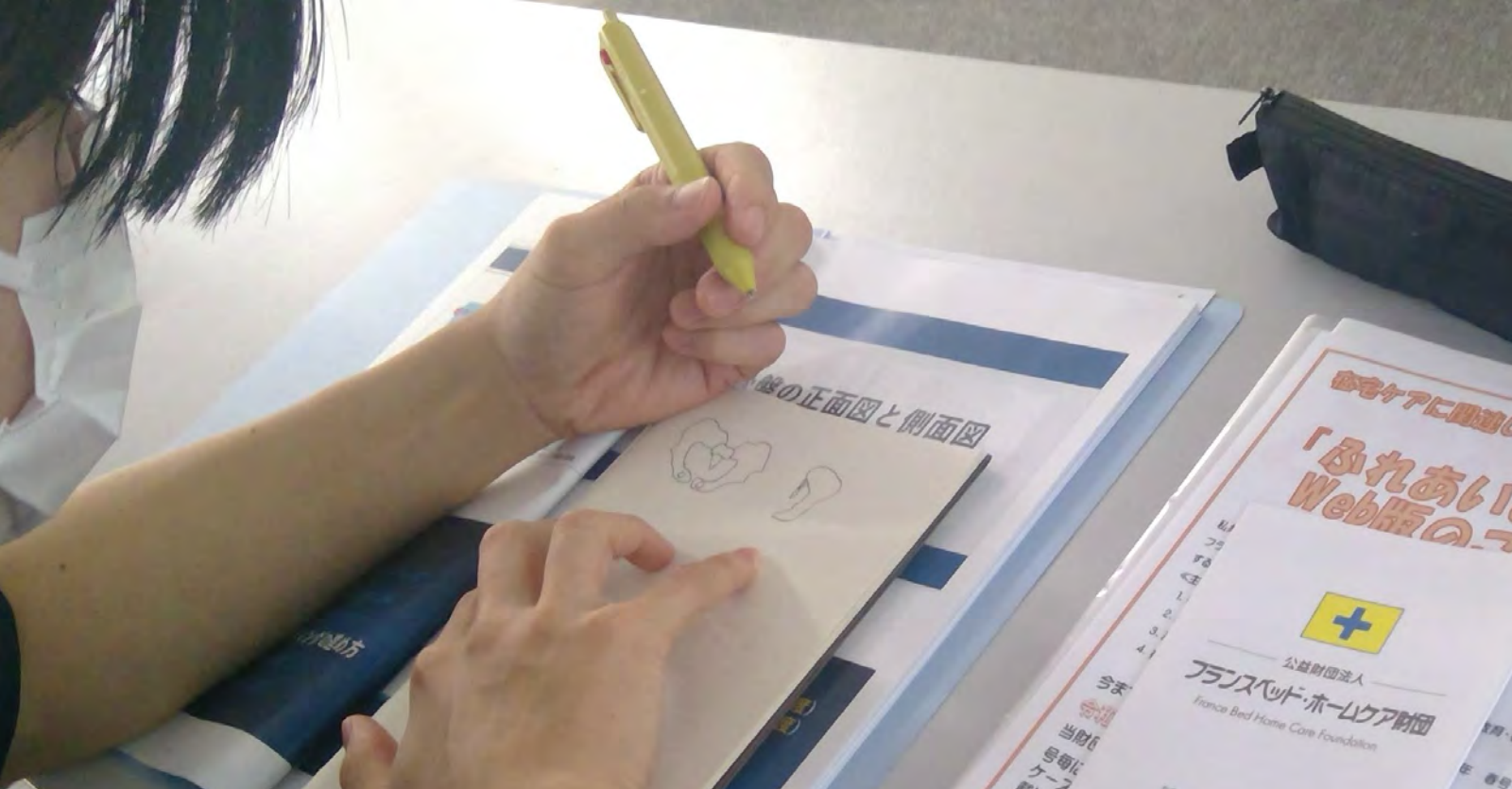
営業部長
森永 浩規 先生

東京営業所主任
車いす安全整備士
神田 真臣 先生



日進医療器株式会社

- 昭和39年名古屋にスプリング・プレスの製品製造会社として設立。
- 昭和40年より、車いすの専門メーカーとして、開発・製造・販売を開始。また、パラアスリートの支援も行っています。
- 車いす関連の講習会には社員を講師として派遣し、利用者が安全で安楽に車いすが使用できるよう、全国各地で講義や実技を展開しています。



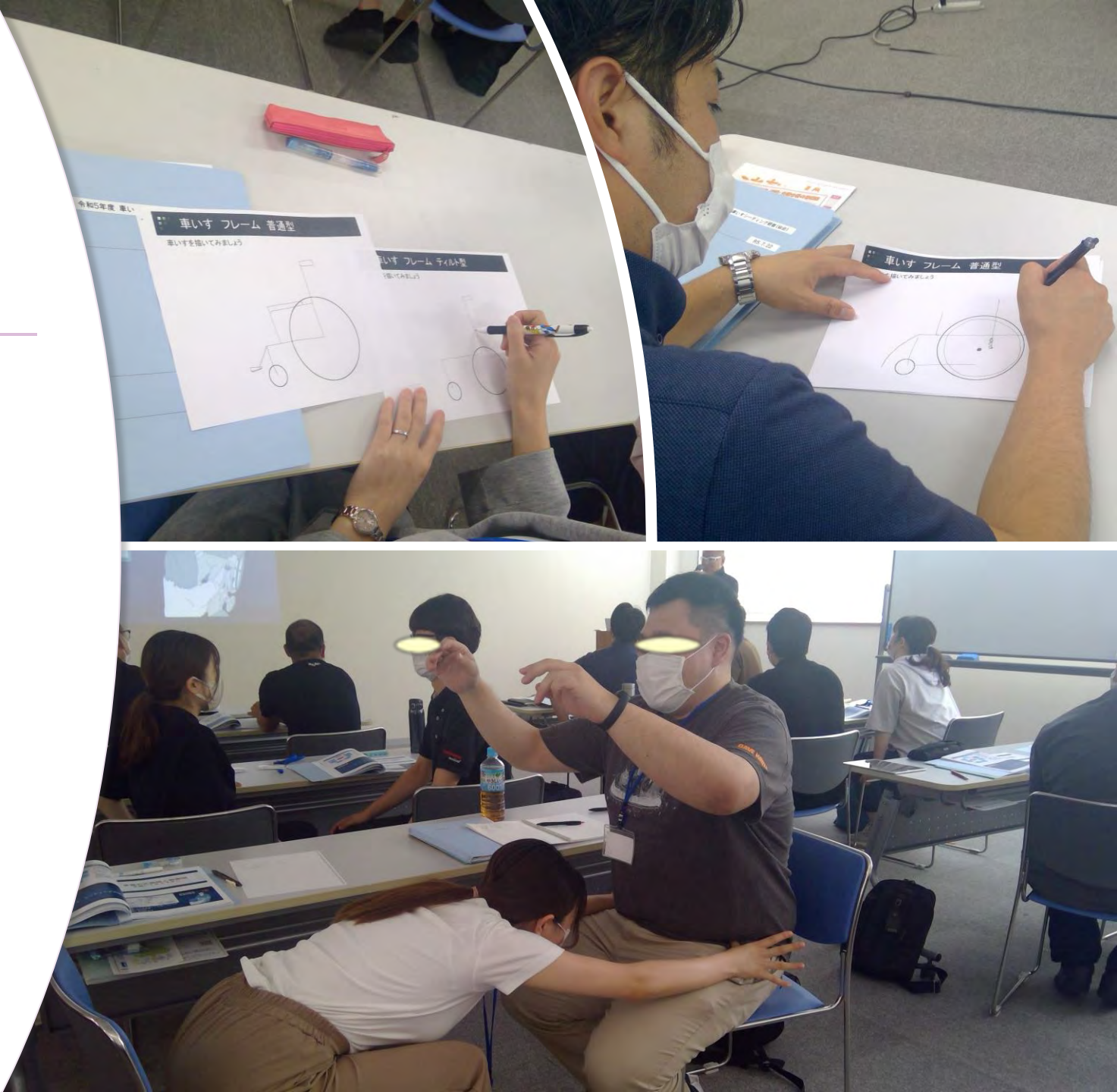
座学の様子

シーティング概論

- 左 : 骨盤を描く演習です。
- 右上 : 描いた骨盤を見せ合っている様子。
- 右中/下 : 講義中の真剣な様子

座学の様子

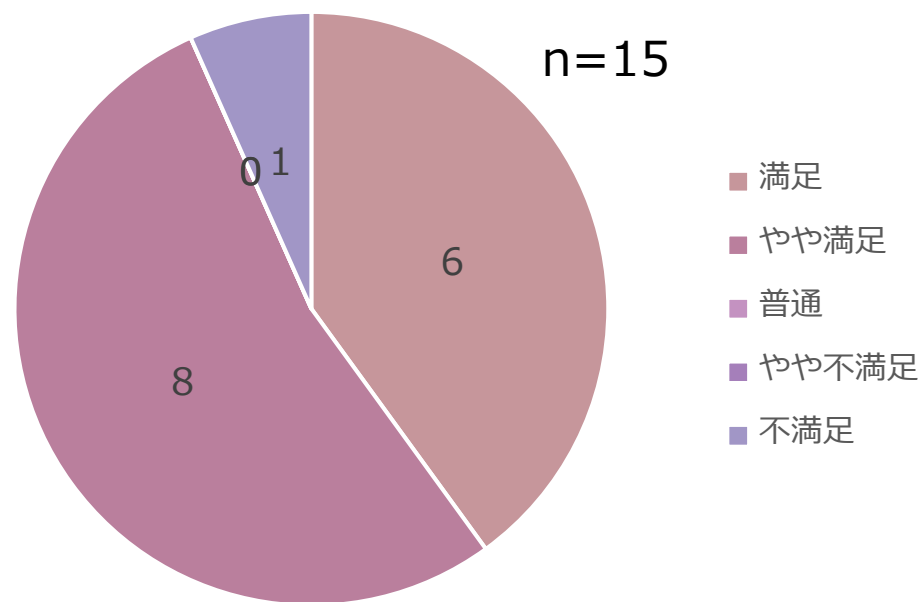
- 左右上：
フレーム型・テイルト型車いすの簡略図を描く演習です。
- 下：骨盤の状態を確認する演習です。



座学と演習の様子

車いすの構造とクッションについて

研修全体の満足度



座学と演習の様子

車いすの構造とクッションについて

対象者の筋緊張をとるための 動かし方

下：辻村先生のデモンストレーション

上：受講生同士の実技演習



座学と演習の様子

シーティングの評価

症例検討



左上：利用者の座面の測定
左下：
右上：
右下：

} 症例検討の様子

座学と演習の様子 症例検討発表

< 研修生の主な声 >

- ◆ 先生の講義もわかりやすく、多職種と検討する機会もあり、とても勉強になった。
- ◆ 実技で同業者、多職種同士とグループディスカッションができ、様々な意見を得られた。
- ◆ 車椅子の実用性、実体験を多めに取り入れて欲しい。
- ◆ 実際の症例に対してのシーティングをもう少し知りたいと感じた。また、演習での問題に対する対策がもう少し知ることができると良かった。
- ◆ 車いすの調整も学びたかった。
- ◆ 6輪車の説明とかは、適応する疾患や、利用者が少ない為、やらなくてよかったと思う。



腰椎前弯症の事例発表



胸椎後弯症の事例発表



側弯症の事例発表



円背の事例発表

車いす体験

< 研修の改善点 >

- ◆ 今回の研修会としては、とても良かったと思うが、応用編も楽しみにしている。
- ◆ 身体に合わせた、病状など車いすの選定など取り入れてほしい。
- ◆ 車椅子の種類別特性よりも、シーティングの症例や、症例検討をメインでやってほしい。
- ◆ 会場が狭かったので改善をお願いしたい。



車いす『座王X』の乗車体験



背張りに関する説明の様子

— 研修の振り返り

- 財団として初めて企画した研修でしたが、わかりやすかったというご意見も多くあり、概ね良い評価をいただきました。
- セラピストの方も多くご参加いただき、多職種でのディスカッションと交流が効果的に進められたと感じています。
- 今回は、高齢者の車いすの姿勢保持に関する基礎的な知識と技術の習得を目的としたため、実症例の検討はあまり取り上げませんでした。次回の研修では実症例を学ぶ時間を多くするよう検討してまいります。
- 車いすシーティング研修は、いろいろなシリーズで研修企画ができると思われれます。ご意見を参考に今後も検討してまいります。
- 一部ニーズが合わない研修生がいらっしゃいました。開催要項の記載方法を工夫してまいります。

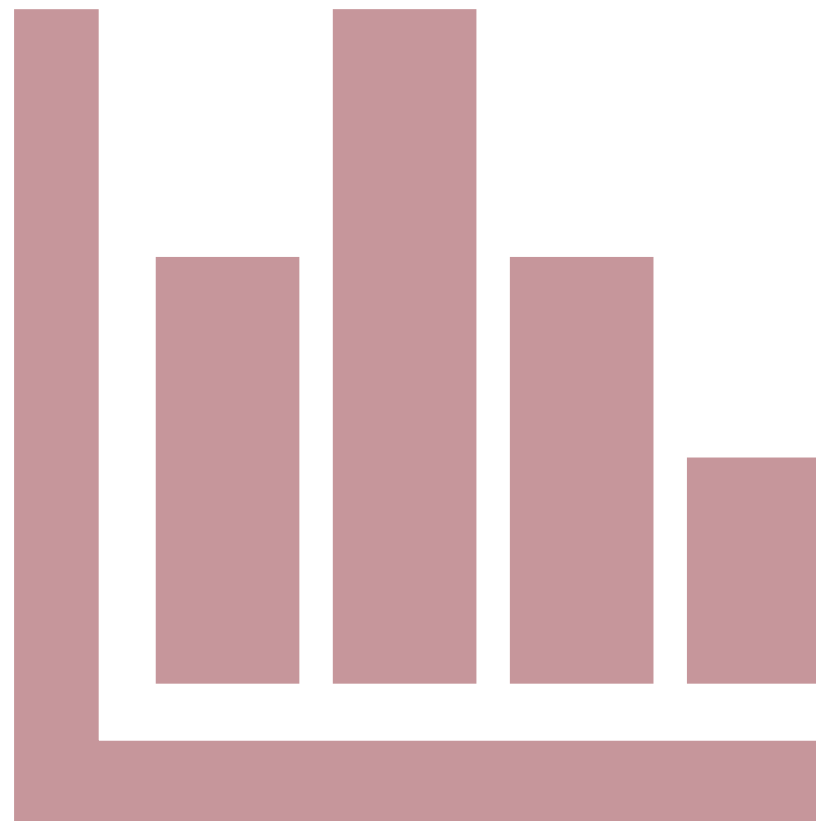
ご参加いただき、
ありがとうございました。



アンケート結果

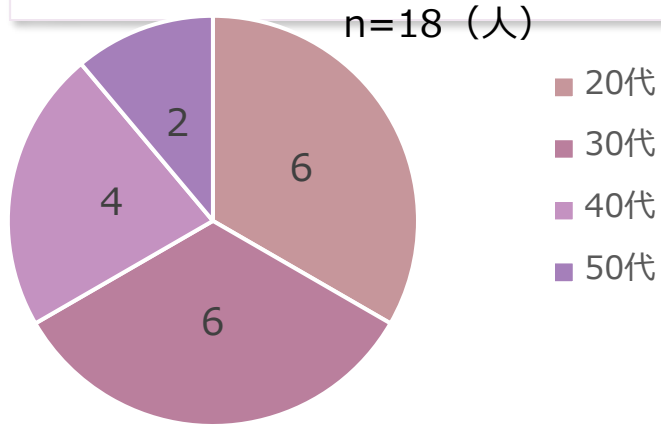
受講生：18名 回答数：15名 回答率：83.3%

アンケート方法：Microsoft365 Formsを利用

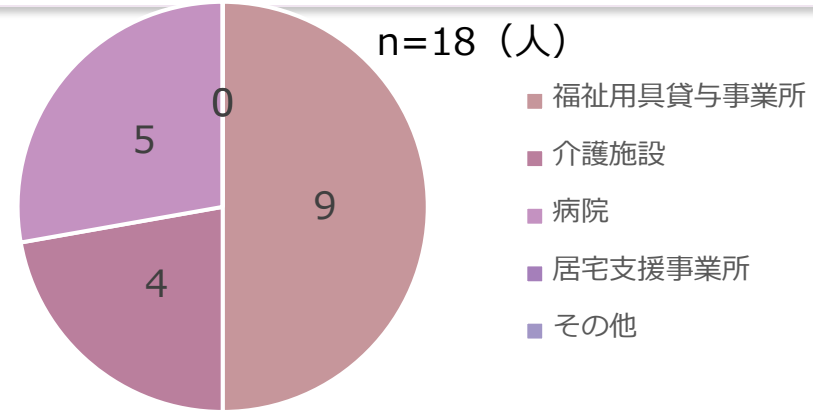


受講者の状況

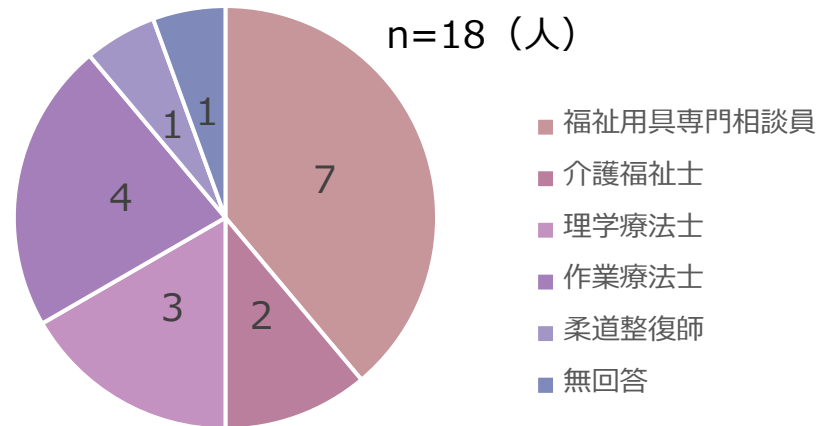
年代



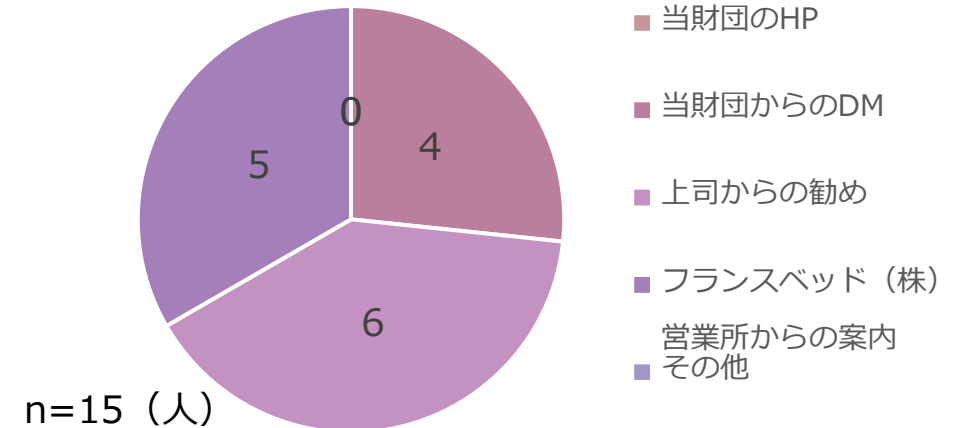
所属機関



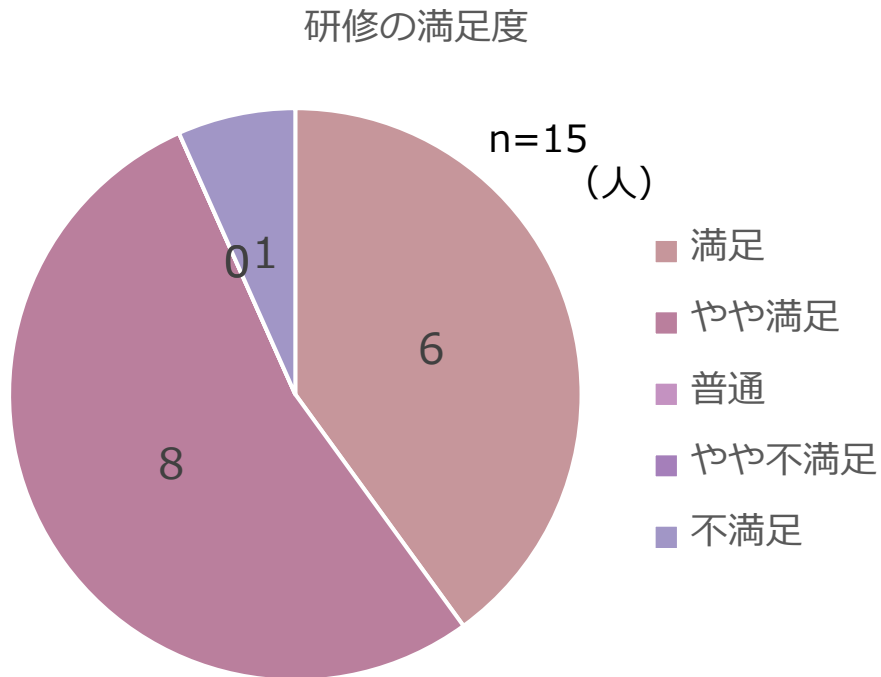
職種



研修の参加動機



研修の満足度



<満足の原因>

- ◆ 非常に勉強になった
- ◆ 講師の先生方の話が面白くとても有意義に感じた。
- ◆ シーティング研修の内容がわかりやすく、すぐに実践に活用できる。

<やや満足の原因>

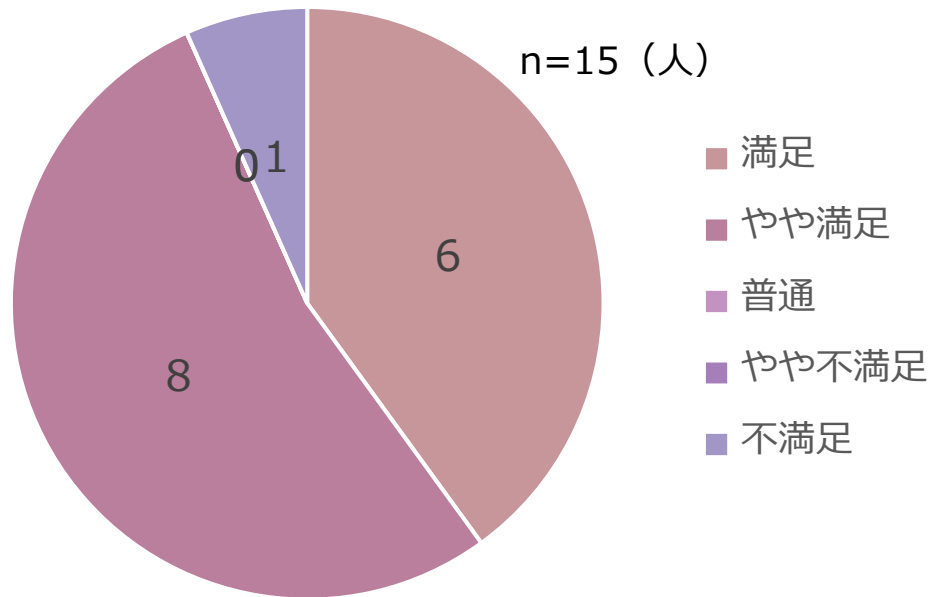
- ◆ 少人数でわかりやすかった。
- ◆ 車椅子の実用性、実体験を多めに取り入れて欲しい。
- ◆ これまで、このような研修参加してこなかったもので、知らない知識また、他業種との交流が広がった。
- ◆ 全体としてとても分かりやすい内容だった。シーティングの目的と基本的な考え方、車椅子やクッションの種類を知ることができて良かった。実際の症例に対してのシーティングをもう少し知りたいと感じた。また、演習での問題に対する対策がもう少し知ることができると良かった。
- ◆ 車いすの調整も学びたかった。
- ◆ 先生の講義もわかりやすく、多職種と検討する機会もあり、とても勉強になった。
- ◆ 実技で同業者、多職種同士とグループディスカッションができ、様々な意見が得られた。

<不満足の原因>

- ◆ 6輪車の説明とかは、適応する疾患や、利用者が少ない為、やらなくてよかったと思う。また、シーティングの説明も、少なく自分が考えていた講義とまったく違うものだった。

研修の改善が必要な点

研修の満足度

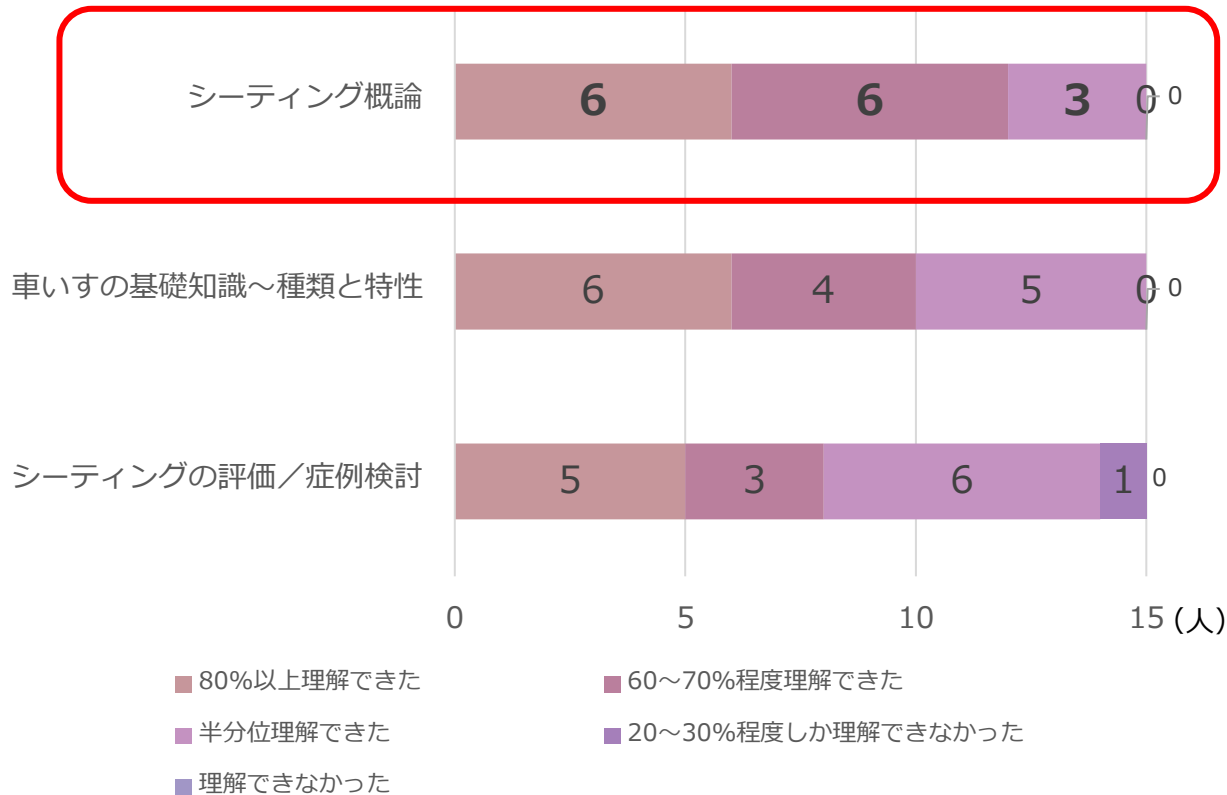


<改善点>

- ◆ 今回の研修会としては、とても良かったと思うが、応用編も楽しみにしている。
- ◆ 身体に合わせた、病状など車いすの選定など取り入れてほしい。
- ◆ 車椅子の種類別特性よりも、シーティングの症例や、症例検討をメインでやってほしかった。
- ◆ 会場が狭かったので改善をお願いしたい。

科目別理解度 シーティング概論

科目別理解度



80%以上理解できたの理由

- ◆ 講師の説明が丁寧で良かった
- ◆ 内容がとても分かりやすかったことと、日頃高齢者や脳卒中の方々と臨床で関わる機会が多く、イメージしやすかった。
- ◆ 症例を踏まえての実務的な概論だったので理解しやすかった。
- ◆ 施設や学校で聞いていた。

60～70%程度理解できたの理由

- ◆ こういう症例の方にはこういうシーティングをするべき、という観点があまり見受けられなかったため。
- ◆ 時間内にあまり車いすシーティングの調整に携われなかった。

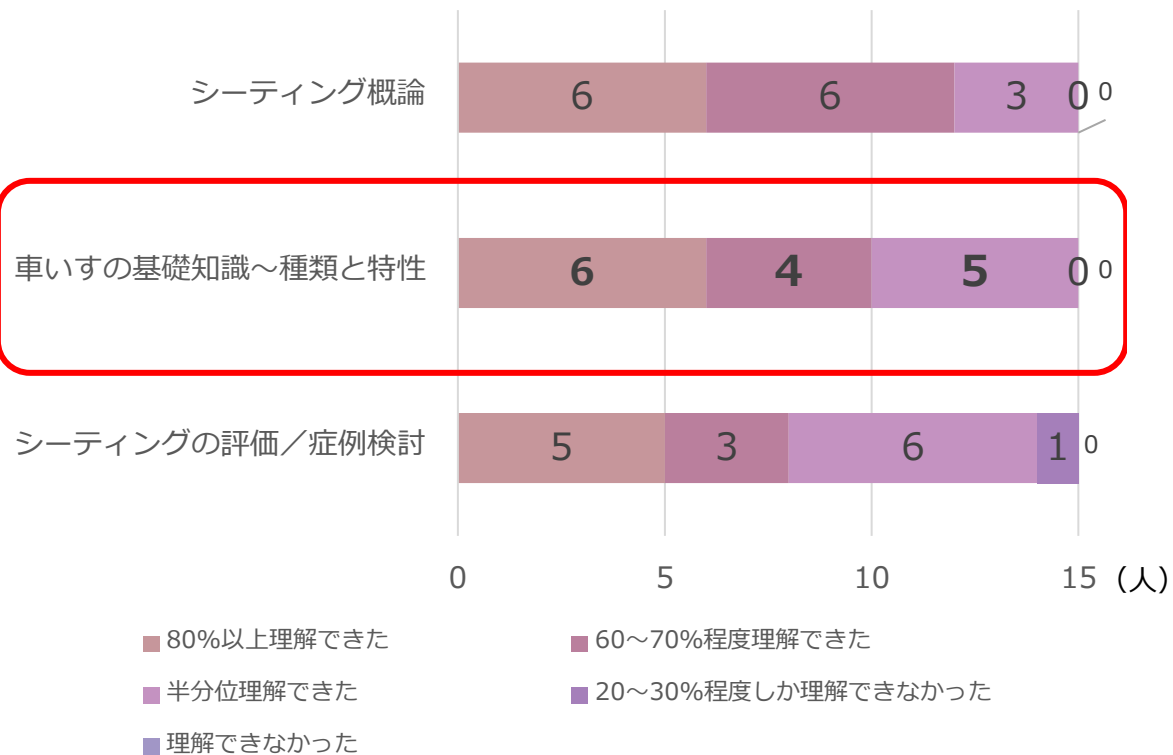
半分位理解できたの理由

- ◆ 社歴短い分今後の課題

科目別理解度

車いすの基礎知識～種類特性

科目別理解度



<80%以上理解できたの理由>

- ◆ 講師の説明が丁寧で良かった。
- ◆ 実際の車椅子を見ながら教えていただいたので、分かりやすかった。
- ◆ 各車椅子の欠点を知る機会はなかなかないので、新しい視点を得られて良かった。
- ◆ シートパイプの形状や車輪の位置など、構造に関して詳しく説明があったため理解ができた。
- ◆ 色々な種類の車椅子とクッションを実際に触ることができて、臨床場面でも是非参考にしたいと思った。
- ◆ 施設や学校で聞いていた。

<60~70%程度理解できたの理由>

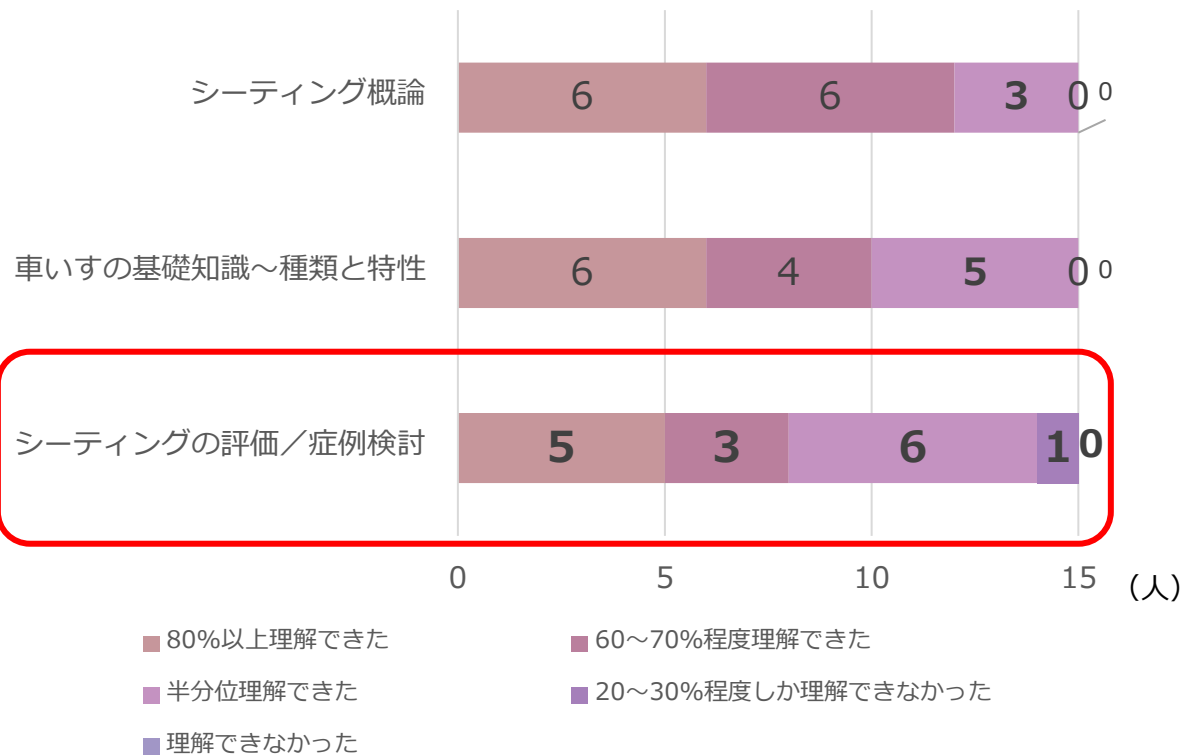
- ◆ 車いすの特徴や背バシの調整の仕方など、わかりやすかった。またクッションなど、も各種体感できたので、わかりやすかった。

<半分位理解できたの理由>

- ◆ 社歴短い分今後の課題
- ◆ 自分自身の知識不足もあり、全ては理解できなかった。
- ◆ 車椅子携わってはいるがまだまだ不明な点多々あると感じた

科目別理解度 シーティングの評価／症例検討

科目別理解度



<80%以上理解できたの理由>

- ◆ 講師の説明が丁寧で良かった。
- ◆ 症例を踏まえての実務的な概論だったので理解しやすかった。
- ◆ 車軸の位置などは、考えたことがなかった為、症例検討の講義が一番頭に残った。

<60～70%程度理解できたの理由>

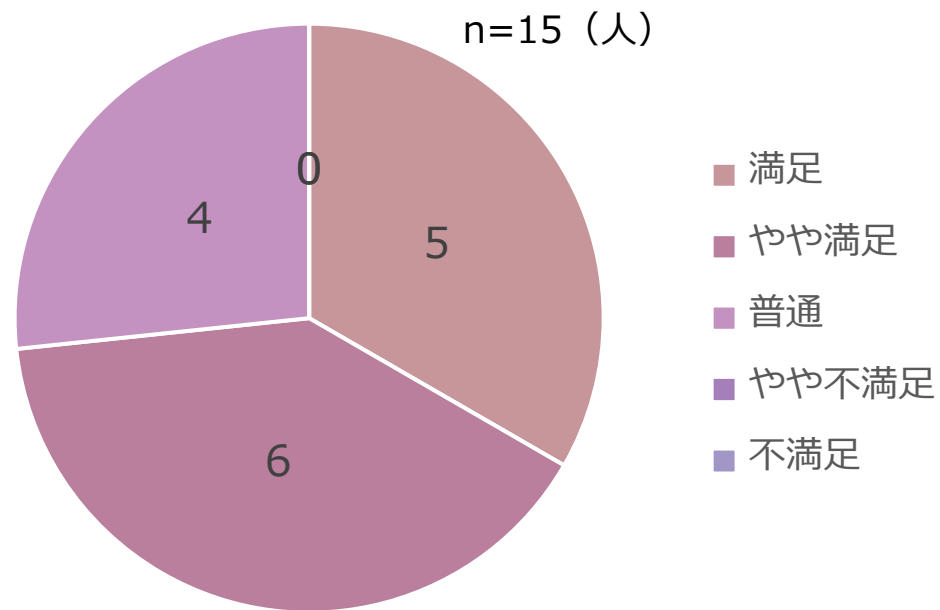
- ◆ グループワークで他の職種の方と意見を出し合ったことで、他職種の視点を知ることができて、貴重な経験だった。
車椅子の実際の調整の仕方をもう少し実践してみたかった。

<半分位理解できたの理由>

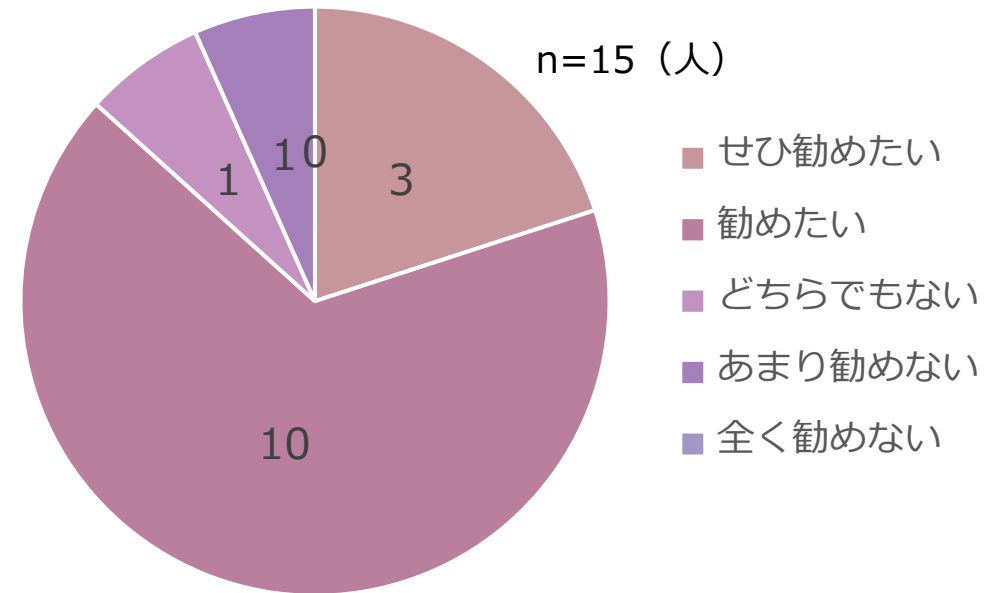
- ◆ グループでの発表で、他の方のご意見を聞いたのが良かった。
- ◆ 症例に対してどうアプローチすればよいかあまりわからなかった。

教材の評価 / 研修の推薦度

テキストや教材の評価



研修の推薦度



研修全体のご意見・ご要望

- ◆ 辻村先生のご講義がとても楽しく受けられた。素敵な講習会ありがとうございました。
- ◆ もし応用編や福祉用具プランナーの講習を仙台で開催していただければ、職場へのDMをいただければ大変ありがたい。
- ◆ 今回研修に参加するまで、シーティングが、高齢者の身体にこんなにも影響があることがわかりました。車いすの選定をするときは、家の環境や介助者に合わせて選定することが多い。
- ◆ 実践的な症例検討をしたほうが良いと思う。車椅子のセールス聞いているような講義だった。車椅子の特性を紹介したいなら、適応疾患と一緒に説明するべきだと思う。